

表 バイデン政権における外交・安全保障の要職人事案

役職	候補者	年齢	主な経歴
国務長官*	アントニー・ブリンケン	58	<ul style="list-style-type: none"> 国務副長官、副大統領安全保障補佐官（オバマ政権時） 上院外交委員会民主党スタッフ・ディレクター 国家安全保障会議（NSC）スタッフ（クリントン政権時）
国土安全保障長官*	アレハンドロ・マヨルカス	61	<ul style="list-style-type: none"> 国土安全保障副長官、米国移民局長（オバマ政権時） 司法省カリフォルニア州中央区検事（クリントン、ブッシュ政権時） 承認されればラテン系で初。
国連大使*	リンダ・トーマス・グリーンフィールド	68	<ul style="list-style-type: none"> 国務次官補（アフリカ担当）、外交サービス局長（オバマ政権時） 35年間職業外交官
気候変動担当特使（新設）	ジョン・ケリー	76	<ul style="list-style-type: none"> 国務長官（オバマ政権時） 上院外交委員長 民主党大統領候補（2004年選挙） マサチューセッツ州副知事
国家情報長官*	アブリル・ヘインズ	51	<ul style="list-style-type: none"> 大統領安全保障担当筆頭副補佐官、中央情報局（CIA）副長官（オバマ政権時） 上院外交委員会副法務官 承認されれば女性で初。
大統領国家安全保障補佐官	ジェイク・サリバン	43	<ul style="list-style-type: none"> 副大統領安全保障補佐官、国務省政策企画官、国務長官次席補佐官（オバマ政権時）

（注）*が付く役職は上院議会での過半数による承認が必要。

（出所）バイデン氏の政権移行ウェブサイトなどを基に作成